

=====

** 日本学術会議ニュース・メール ** No.806** 2022/7/15

=====

1. 【開催案内】公開シンポジウム

「ウクライナ戦争の勃発と《共通の安全保障》のゆくえ」

2. 【開催案内】公開シンポジウム(オンラインシンポジウムシリーズ)

「地球の未来を切り拓く—育種学の役割—」(第二回)

3. 日本学術会議主催学術フォーラム 企画案の募集について

■ -----

【開催案内】公開シンポジウム

「ウクライナ戦争の勃発と《共通の安全保障》のゆくえ」

----- ■

【日時】2022年7月29日(金)14:00~16:50

【場所】オンライン

【主催】日本学術会議政治学委員会国際政治分科会

【共催】科学研究費補助金(基盤研究(A))「国際社会における保護・禁止等の
範囲をめぐる学際的研究」(研究代表者 石田 淳)

【開催趣旨】

本シンポジウムは、2022年2月24日のロシアによる侵攻で始まったウクライナ戦争について、なぜ対立が武力紛争化したのか、そしてこれから地球規模の共存の枠組みを再構築できるのかを、国際政治学、国際法、地域研究の観点から議論することを目的とする。欧州における欧州安全保障協力機構(OSCE)は、特定の国家を排除せず、すべての国家を包摂し、互いに協力することで全体の安全を達成しようとする《共通の安全保障》の理念を体現するものであった。その下で、国内における《多数者による統治》と《少数者の権利》の両立を確認し、少数者の権利保障を理由とする武力による一方的な国境線変更の余地を狭めて各国の領土保全を確かにすることを目指した。今回のロシアによるウクライナへの軍事侵攻は、この共存の枠組みを大きく揺るがすものであった。本シンポジウムでは、(1)プーチン政権による武力行使の法的根拠、(2)旧ソ連圏における分離紛争の多様性、(3)共通安全保障と集団防衛との関係、及び(4)今回の戦争の「限定性」といった問題を設定して、ウクライナ戦争を学際的に議論し、今後の展望を示したい。

【プログラム】

<https://www.scj.go.jp/ja/event/2022/326-s-0729.html>

【参加費】 無料

【定員】500人

【申込み】要・事前申込み:以下の URL からお申し込みください。

<https://docs.google.com/forms/d/1D0U9CoBVbLoh1rdu7GSOFiFIDJlc8cvLv0hhnWyJnGY/edit>

【問い合わせ先】

石田淳 ishida@waka.c.u-tokyo.ac.jp

■-----
【開催案内】公開シンポジウム(オンラインシンポジウムシリーズ)

「地球の未来を切り拓くー育種学の役割ー」(第二回)

-----■
【日時】2022年8月5日(金)15:00~17:00

【場所】オンライン開催(Zoom ウェビナー)

【主催】日本学術会議農学委員会育種学分科会

【共催】一般社団法人日本育種学会

【開催趣旨】

育種学は育種に関する技術開発と原理の追求を通じて、持続的な社会の実現を目指す学問分野です。SDGsには「貧困をなくそう」「飢餓をゼロに」「気候変動に具体的な対策を」等の目標が掲げられています。一方、人口増加・地球温暖化・紛争等による食糧生産を取り巻く状況は不安定化しています。育種学や関連する農学分野がこのような現状の打開にどのように貢献できるのかは、産官学の垣根を越えて中長期的な視点で考えてゆかなければならない大きな課題です。また、育種学の将来を担う若い世代とともに考えたい問題でもあります。

日本学術会議育種学分科会および日本育種学会では、オンラインシンポジウムシリーズ「地球の未来を切り拓くー育種学の役割ー」を開催します。このシンポジウムシリーズでは多様な専門分野の講師をお招きし、農業や社会をとりまく国内外の状況について話題提供していただきます。シンポジウム後のパネルディスカッションでは、育種学やその関連分野がどう持続的な社会の実現に貢献するかを考えます。

本オンラインシンポジウムシリーズは月に一回程度開催する予定です。第二回目は8月5日(金)に開催します。参加を希望される方は下記のリンクから登録してください。多数の皆様のご参加を心よりお待ち申し上げます。

【プログラム】

<https://www.sci.go.jp/ja/event/2022/326-s-0805.html>

【参加費】無料

【定員】1,000名

【申込み】要・事前申し込み

参加をご希望の方は、以下より事前参加申込みをお願いします。

Zoomの最大視聴人数に達し次第参加登録を締め切ります。

参加を希望される方は早めに登録してください。

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_79dGWSGLSzCRvTIPj2XUg

*登録完了後、ウェビナー視聴案内のメールが届きます。

【問い合わせ先】

佐藤豊(大学共同利用機関情報・システム研究機構国立遺伝学研究所)

yusato@nig.ac.jp

日本学術会議主催学術フォーラム 企画案の募集について

会員、連携会員の皆様へ

現在、日本学術会議主催学術フォーラムの企画案を募集しています。

以下をご確認いただき、お申込みください。

令和4年度第4四半期募集分

開催予定時期: 令和5年1～3月

申込み締切 : 令和4年8月31日(水)

・必要書類・手続き等: 以下のURLをご確認ください。

<https://www.sci.go.jp/ja/sci/kisoku/106.pdf>

学術情報誌『学術の動向』最新号はこちらから

<http://jssf86.org/works1.html>

=====

日本学術会議ニューズメールは転載は自由ですので、関係団体の学術誌等への転載や関係団体の構成員への転送等をしていただき、より多くの方にお読みいただけるようお取り計らいください。

過去のメールニュースは、日本学術会議ホームページに掲載しております。

<https://www.sci.go.jp/ja/other/news/index.html>

【日本学術会議ウェブサイトの常時暗号化について】

日本学術会議ウェブサイトは2021年10月1日より常時暗号化通信(TLS1.2)対応いたしました。

新 URL:<https://www.sci.go.jp>

日本学術会議ウェブサイトへのリンク、お気に入り等設定している場合は、お手数ですが「https」への修正をお願いいたします。

【本メールに関するお問い合わせ】

本メールは、配信専用のアドレスで配信されており返信できません。

本メールに関するお問い合わせは、下記の URL に連絡先の記載がありますので、そちらからお願いいたします。

=====

発行: 日本学術会議事務局 <https://www.sci.go.jp/>

〒106-8555 東京都港区六本木 7-22-34